

# 令和6年度 中学校初任者研修 二次研修 実施要項

## 1 目的

新任教員に対して、現職教育の一環として1年間の研修を実施し、基本的な心構え、教育内容・方法等の基本的事項等について理解を深め、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見の習得と、教員としての資質の向上を図る。

- 2 期 日 【1班】令和6年7月24日（水）、7月25日（木）、9月4日（水）  
（数学・音楽・美術・保健体育・技術・家庭）  
【2班】令和6年7月24日（水）、7月26日（金）、9月5日（木）  
（国語・社会・理科・英語）

- 3 会 場 第1日目 各所属校【オンライン研修】  
第2日目 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）  
第3日目 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）

- 4 参加者 公立中・義務教育学校の初任者研修対象教員（郡山市の中・義務教育学校を除く。）

## 5 日程・内容

日	時 間	内 容
1 日 目  各 所 属 校	9:30～9:50	受付・諸連絡
	9:50～10:00	開 会
	10:00～11:00	講 義 「教員自身のメンタルヘルス」Ⅰ-2、Ⅳ-10
	11:15～12:15	講 義 「特別な配慮を要する児童生徒の理解と支援」Ⅲ-6～9
	(12:15～13:15)	昼 食
	13:15～14:35	講義・演習「予防・開発的生徒指導・教育相談の一例」Ⅲ-6～8
2 日 目  教 育 セ ン タ ー	14:50～15:50	講 話 「これからの教員に望むこと」Ⅰ-1～3 福島県中学校長会 会長
	15:50～16:00	諸連絡
	9:40～9:50	受 付 ※受付場所 第1棟 5階ロビー
3 日 目  教 育 セ ン タ ー	9:50～10:00	諸連絡
	10:10～15:35	各教科に分かれての研修 Ⅱ、Ⅴ 講堂 各研修室
	(12:00～13:00)	昼 食
	15:45～16:00	閉 会 講堂
	9:40～9:50	受 付 ※受付場所 第1棟 5階ロビー

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】(改訂版)」で、該当する領域を示しています。

- 6 準備物等（各教科に分かれての研修については、教科要項を参照）

- 上履き
- 食費 400円（受付時に現金で納入）
  - ・昼食は教育センター内の食堂を利用する。

- ・食物アレルギー等の諸事情や欠席等により昼食を不要とする場合  
※教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「食事キャンセル」により手続きする。

【手続の期限】 食事のキャンセルを希望する研修講座期日の前週火曜日16:00  
(8月19日～23日の研修は前々週火曜日16:00)

※手続期限を過ぎた場合は食費を納入する。

#### 7 オンライン研修の実施方法について

受講者決定後に、受講者所属校または受講者本人宛てに、研修講座開始2週間前までに通知する。

#### 8 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 橋梁工事に伴い、来所経路や駐車位置が令和3年度までと異なります。教育センターWebサイトの「駐車場案内図」で来所経路や駐車位置について事前に確認してください。なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
- (3) 所外から持参した端末は、当センターのWi-Fiに接続できないのでご注意ください。

#### 9 問い合わせ先（市町村立学校は、市町村教育委員会・教育事務所経由）

福島県教育センター 総合企画チーム

TEL 024-553-3193

Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

## 家 庭

## 1 教科研修日程・内容

日	時 間	内 容
2 日目 教育 セン ター	10:10～11:10	協議・講義「技術・家庭科（家庭分野）の学習指導と指導上の課題」Ⅱ、Ⅴ 被服研修室 ・教科指導上の課題と改善の方向性 ・家庭科教育の目指すもの
	11:20～15:45 (12:00～13:00) 昼 食	講義・協議「授業研究」Ⅱ、Ⅴ ・模擬授業と研究協議 ・学習指導案の検討と改善
	15:45～16:00	諸連絡
3 日目 教育 セン ター	10:10～11:00	講義・協議「技術・家庭科（家庭分野）の学習指導と評価」Ⅱ、Ⅴ 被服研修室 ・年間指導計画作成上の留意点 ・指導と評価の在り方
	11:10～12:00	講義・演習「題材研究とその指導法Ⅰ」Ⅱ、Ⅴ ・「A家族・家庭生活」の題材について
	13:00～15:35	講義・演習「題材研究とその指導法Ⅱ」Ⅱ、Ⅴ ・「B衣食住の生活」の題材について ・「C消費生活・環境」の題材について

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】(改訂版)」で、該当する領域を示しています。

## 2 準備物等

## (1) 書籍及び資料等

- 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 技術・家庭編」  
平成29年7月 文部科学省
- 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【中学校 技術・家庭】」  
令和2年3月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
- 自校の家庭科の年間指導計画（全学年分） A4判6部  
※右上端に「所属、氏名」を明記した上で、両面に印刷し、左上一か所を留める。
- 自校で使用している教科書
- その他参考となる図書や資料等  
※書籍及び資料等においては、端末等にダウンロードしたデータで持参してもよい。

## (2) 事前課題

- 「技術・家庭科（家庭分野）の学習指導と指導上の課題」で使用する協議資料  
ア 様式等  
・様式、内容

学校名	氏 名
1 教科指導上の課題	
2 教科指導において工夫していること（年間指導計画、題材、教材・教具、評価等）	
3 教科指導において効果のあった教材・教具等	
4 ICTの活用について（授業実践例や課題等）	
5 教科指導において理解を深めたいこと	

※A4判縦置き1～2枚とする。

## イ 提出方法

- ・7月4日（木）必着
- ・Emailで下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付

※件名を「中初家庭一課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。

ウ その他

- ・協議の準備

※研修当日、紹介したい教材・教具、ワークシート、図書等を持参する。

※教材・教具等で持参が難しい場合は、写真等でもよい。

○ 「授業研究」における模擬授業で使用する学習指導案

ア 様式等

- ・自校の形式

※A4判縦置き2～3枚とする。

※本研修以降に実施する1単位時間分の授業について作成する。

※題材の目標、題材の評価規準、指導と評価の計画については、必ず記載する。

※模擬授業で使用するワークシート、資料等があれば添付する。

イ 提出方法

- ・7月4日（木）必着

- ・Emailで下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付

※件名を「中初家庭一課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。

ウ その他

- ・模擬授業の準備

※研修当日、必要な教材・教具、ワークシート、資料等を持参する。

(3) その他

- 白衣又はエプロン等の実習着

- ふくしま教育クラウドサービスユーザーアカウント情報

- ・ユーザーアカウント（FCSメールアドレス）及びパスワード情報

※研修で作成したデータの共有に使用する。

3 教科に関する問い合わせ先

福島県教育センター 教員研修チーム 技術・家庭科（家庭分野）担当

TEL 024-572-4183

Email kyoun-kenshu-gr@fcs.ed.jp